2023年3月期 第1四半期
決算説明

証券ｺｰﾄﾞ：*6908*

2022年8月2日

イリソ電子工業株式会社

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

Ⅰ. 2023年3月期第1四半期 連結決算概要
Ⅱ. 2023年3月期 連結決算見通し
Ⅲ. トピックス

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

1. 2022年度1Q 業績のポイント

■**売 上 高** ：・上海ロックダウン及び半導体等部品不足の回復遅れの影響で車載市場は未だ正常化せず。
・ただし、堅調なパワートレイン分野とインダストリアル市場の売上増と円安効果で、対前年同期比+6.6%

■**営業利益**：原材料と輸送費高騰の継続、上海ロックダウンでの影響を収益構造改善の取り組みや原価低減の推進により改善し、対前年同期比+10.6%

単位：百万円

	2021年度 1Q	2021年度 1Q	前年比
売上高	11,186	11,929	+742 +6.6%
営業利益	1,264	1,398	+133 +10.6%
営業利益率	11.3%	11.7%	+0.4pts

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

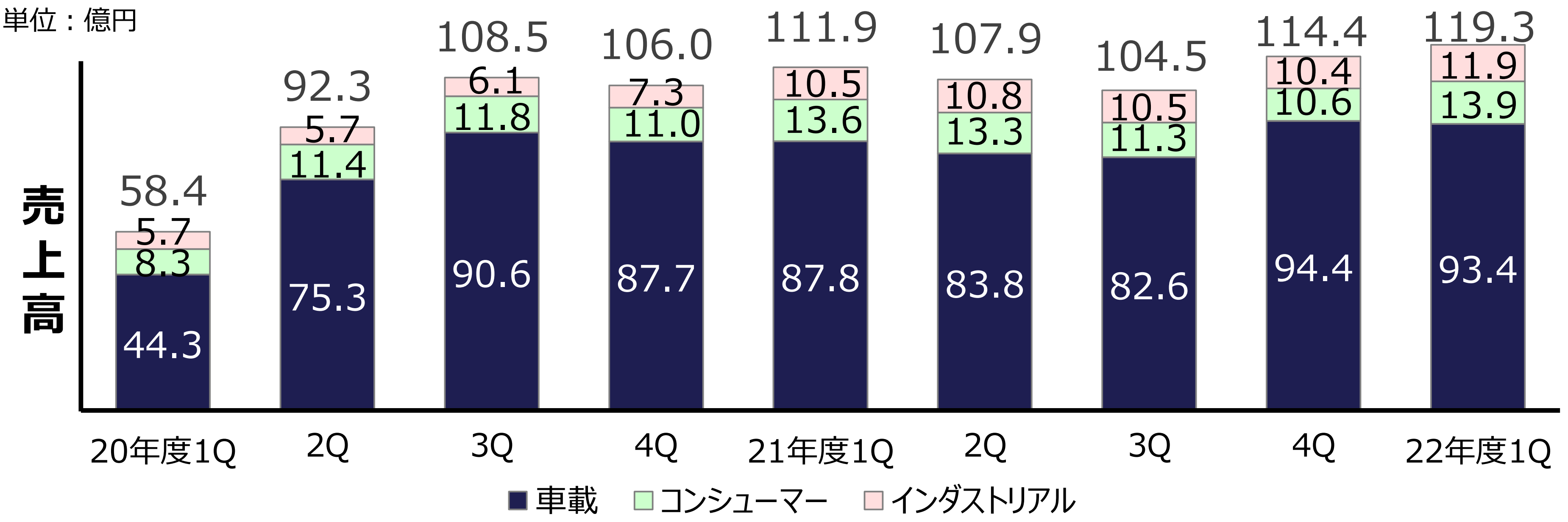
2. 2022年度1Q 連結決算の概要

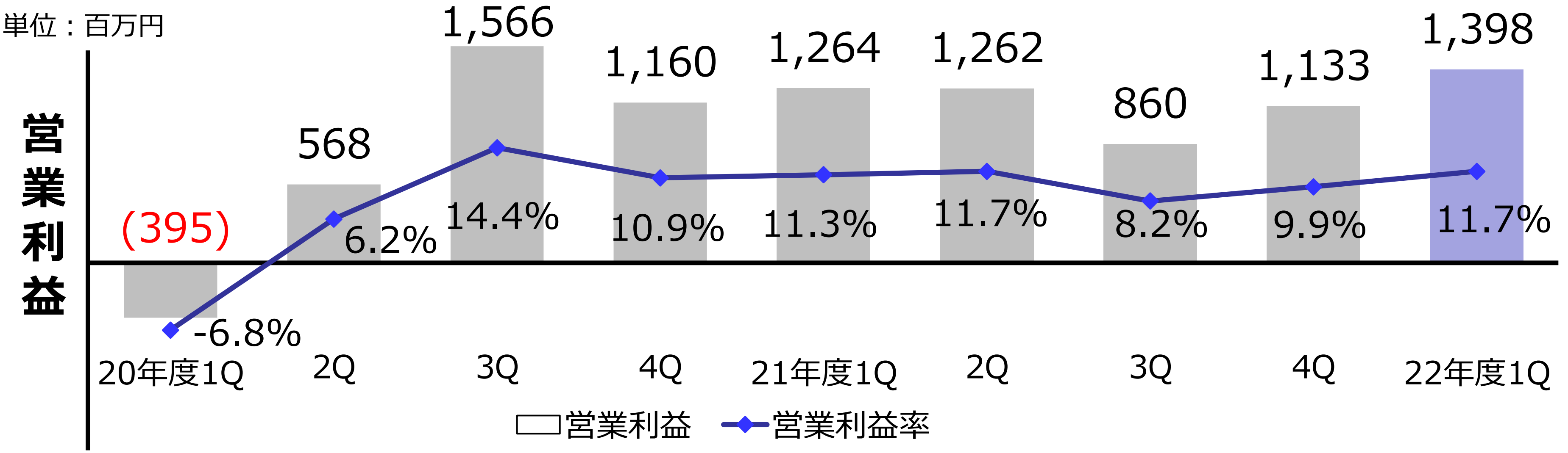
単位：百万円

	21年度 1Q	22年度 1Q	増減額	増減率
売上高	11,186	11,929	+742	+6.6%
車載	8,778	9,337	+558	+6.4%
コンシューマー	1,361	1,398	+37	+2.7%
インダストリアル	1,047	1,193	+146	+14.0%
売上原価	7,371	7,926	+555	+7.5%
売上原価率	65.9%	66.4%		+0.5pts
販売管理費	2,551	2,604	+53	+2.1%
販売管理費率	22.8%	21.8%		-1.0pts
営業利益	1,264	1,398	+133	+10.6%
営業利益率	11.3%	11.7%		+0.4pts
税引前利益	1,171	1,700	+528	+45.1%
四半期純利益	1,052	1,436	+383	+36.5%
EPS	44.64円	61.06円		
設備投資	1,190	2,114	+923	+77.5%
減価償却	1,225	1,556	+331	+27.1%
為替レート 期中平均	ドル：110.00円 ユーロ：131.78円 元： 17.01円	129.04円 138.24円 19.60円	+19.04円 +6.46円 +2.59円	+17.3% +4.9% +15.2%

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

3. 四半期別売上高・営業利益推移





Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

4. 地域別・製品別売上高

■地域別

単位：百万円

	21年度1Q		22年度1Q		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年比
日本	2,705	24.2%	2,524	21.2%	△180
中華・韓国圏	3,641	32.5%	4,488	37.6%	+847
アメリカ	1,383	12.4%	1,562	13.1%	+178
欧州	1,934	17.3%	1,886	15.8%	△48
ASEAN	1,521	13.6%	1,467	12.3%	△54
合計	**11,186**	**100.0%**	**11,929**	**100.0%**	**742**
海外比率		75.8%		78.8%	

日本
- ・パワートレイン分野とインダストリアル市場が好調も、完成車メーカーの生産調整により減少

中華・韓国圏
- ・ロックダウンからの挽回とパワートレイン分野が好調で増加

■製品別

単位：百万円

	21年度1Q		22年度1Q		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年比
BtoB	4,981	44.5%	5,032	42.2%	+50
FPC	2,478	22.2%	2,694	22.6%	+216
車載IF	2,732	24.4%	3,204	26.9%	+471
ピンヘッダー	442	4.0%	478	4.0%	+35
その他	551	4.9%	520	4.3%	△30
合計	**11,186**	**100.0%**	**11,929**	**100.0%**	**742**

FPC
- ・ゲーム機向け増と価格適正化効果

車載IF
- ・パワートレイン分野が牽引

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

5. 対前年比 売上・営業利益変動

IRISO

単位：百万円

	売上高	営業利益	営業利益率	要因
21年度1Q 実績	11,186	1,264	11.3%	
為替影響	+1,092	△15		
物量増減	+190	+95		
材料費増減		△290		
輸送費増減		+180		前期ベトナムロックダウン影響の正常化他
固定費増減		+10		減価償却費増を経費削減等で吸収
上海ロックダウン影響	△540	△180		売上減、関係経費
原価低減他		+333		原価低減420M¥他
変動要因 計	+742	+133		
22年度1Q 実績	11,929	1,398	11.7%	

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

6. 連結貸借対照表の状況

単位：百万円

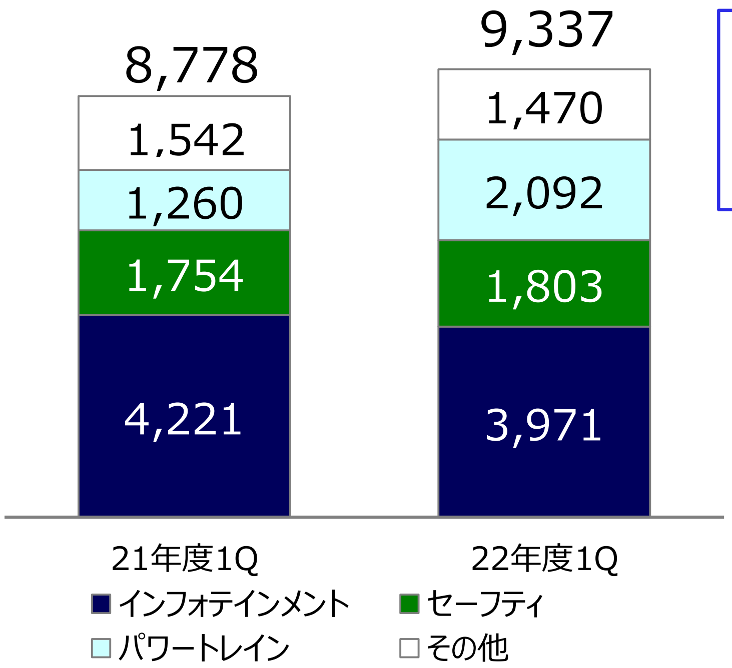
	21年度	22年度1Q	前年末比	備　考
流動資産	40,436	44,187	+3,751	
現金及び預金	14,066	16,029	+1,963	
売掛債権	12,889	13,190	+301	
棚卸資産	11,592	12,618	+1,025	
固定資産	32,716	34,806	+2,089	
資産合計	73,153	78,993	+5,840	為替影響約+70億
負債合計	11,376	13,657	+2,280	
買掛債務	4,504	4,970	+466	
借入金	410	2,438	+2,028	新工場投資資金+20億
純資産合計	61,776	65,336	+3,559	
株主資本計	54,660	54,675	+15	
自己資本比率	83.8%	82.1%	-1.7pts	

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

7. 市場別売上　オートモーティブ(車載)

■前年比+558百万円 (+6.4%)

単位：百万円



・上海ロックダウンの影響:約-5億円
・中国を中心にxEVの生産は好調で、パワートレイン市場は堅調に拡大

	21年度				22年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
インフォテインメント	4,221	3,965	3,731	4,097	3,971
セーフティ	1,754	1,590	1,690	1,954	1,803
パワートレイン	1,260	1,343	1,516	1,727	2,092
その他	1,542	1,478	1,322	1,560	1,470
合計	8,778	8,376	8,261	9,339	9,337

セーフティ

・上海ロックダウン、半導体不足による影響を受けるも、セーフティ機能の搭載率が高い車種が生産される傾向にあり、減少幅は小

パワートレイン

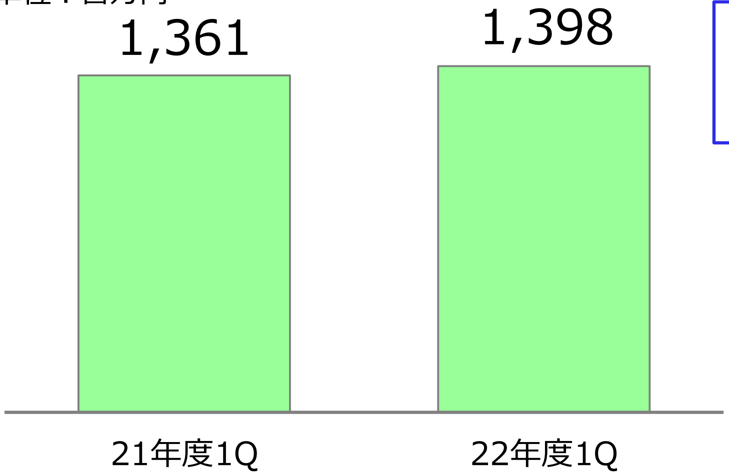
・xEVの増加を背景に、前年同期比+66%と好調
・特にバッテリー関連向けが牽引
・四半期での最高売上を8Q連続更新中

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

8. 市場別売上　コンシューマー、インダストリアル

■コンシューマー市場：前年比+37百万円 (+2.7%)

単位：百万円

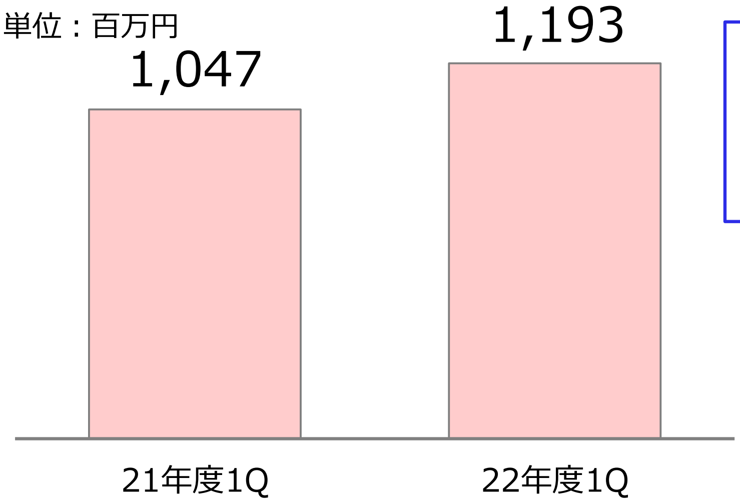


・ゲーム機向けが増加
・価格適正化効果

	21年度				22年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
コンシューマー	1,361	1,331	1,131	1,060	1,398

■インダストリアル市場：前年比+146百万円 (+14.0%)

単位：百万円



・中国の設備投資需要が堅調でPLC等のFA機器向けが増加
・5G基地局向けも堅調に増加

	21年度				22年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
インダストリアル	1,047	1,083	1,053	1,039	1,193

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

Ⅰ．2023年3月期第1四半期 連結決算概要

Ⅱ．2023年3月期 連結決算見通し

Ⅲ．トピックス

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

1. 2022年度 業績予想

■期初計画を据え置き

単位：百万円

	21年度		22年度		前年比	
	上期	通期	上期	通期	対上期	対通期
売上高	21,978	43,863	24,000	51,500	+2,021 +9.2%	+7,636 +17.4%
売上原価率	65.3%	67.3%	68.5%	67.0%	+3.2pts	-0.3pts
営業利益	2,526	4,520	2,480	6,160	△46 -1.8%	+1,639 +36.3%
営業利益率	11.5%	10.3%	10.3%	12.0%	-1.2pts	+1.7pts
税引前利益	2,365	4,570	2,400	6,000	+34	+1,429
当期純利益	2,168	3,913	1,800	4,500	△368	+586
EPS	92.03円	166.22円	76.52円	191.30円		
為替レート期中平均	ドル：110.18円 ユーロ：130.97円 元： 17.04円	112.86円 131.01円 17.59円	130.00円 135.00円 20.00円	130.00円 135.00円 20.00円	+19.82円 +4.03円 +2.96円	+17.14円 +3.99円 +2.41円
設備投資	-	6,172	-	9,000	-	+2,027
減価償却	-	5,356	-	6,300	-	+933

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

2. 2022年度 市場別売上高計画

IRISO

■期初計画を据え置き

単位：百万円

	21年度		22年度			1Q 進捗率
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年比	
車載計	34,756	79.2%	41,600	80.8%	+19.7%	22.4%
インフォテインメント	16,015	36.5%	17,700	34.4%	+10.5%	22.4%
セーフティ	6,989	15.9%	8,100	15.7%	+15.9%	22.3%
パワートレイン	5,847	13.3%	9,300	18.1%	+59.0%	22.5%
その他	5,904	13.5%	6,500	12.6%	+10.1%	22.6%
コンシューマー	4,884	11.1%	5,600	10.9%	+14.7%	25.0%
インダストリアル	4,223	9.6%	4,300	8.3%	+1.8%	27.8%
合計	43,863	100.0%	51,500	100.0%	+17.4%	23.2%

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

3. 環境変化に対する対応(再掲)

変化	項目	追加対応
市場の加速化	xEV化の加速	・新興メーカー含めたOEM、Tier1への活動の刈り取りとバッテリー、駆動系への更なる深耕 ・パワートレイン分野生産能力増強、秋田工場建設
	ADAS搭載率向上	・高速伝送対応コネクタの拡販(10143シリーズ、車載カメラソリューション)
	ロボット活用、自動化の加速	・ロボット組立適合コネクタのグローバルでの拡販強化
	5Gの普及	・高速伝送対応コネクタの拡販(10143シリーズ)
・材料不足 ・価格高騰 ・操業停止 ・SC混乱	原材料、輸送費価格高騰を凌駕するコスト競争力の強化	**①収益構造の改善** ・価格政策の見直し、ロングテール対策等粗利率改善 ・主力製品の原価低減プロジェクト推進 ・工場稼働率、工程不良縮減等による生産性向上、トータル物流費改革、汎用品の生産・在庫・発送のコントロール一元化
	サプライチェーン・マネジメントの強化	**②生産体制の安定化、地産地消化の推進** ・生産変動に備えた主要材料の枠取り確保 ・汎用品を中心としたマルチ生産体制の構築 **③ERP刷新によるSCMの可視化**

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

Ⅰ. 2023年3月期第1四半期 連結決算概要

Ⅱ. 2023年3月期 連結決算見通し

Ⅲ. トピックス

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

■Continental社より「Supplier of the Year 2021」を受賞

・世界を代表する車載部品メーカーであるContinental社より、7000社のサプライヤーの中から、当社が「Supplier of the Year 2021」に選出

・2008年度、2015年度、2016年度に続く4回目の受賞で、4回選出はContinental社史上初

■当社主催のオンライン展示会を開催(7/25～8/5)

当社初の試みで、新製品やアプリケーション別のソリューション提案のご紹介、オンデマンドセミナー、バーチャル展示ブースなど、様々な展示をオンライン上で展開し、顧客に訴求

■製品開発秘話マンガ第2弾「Z-Move」編公開

2021年に公開した、25Gbps対応 電源用端子付き可動BtoBコネクタ「10143シリーズ」の開発秘話マンガの第2弾として、当社が強みを持つ三次元可動BtoBコネクタ「Z-Move」シリーズの開発秘話マンガの第1話を公開

URL：https://www.iriso.co.jp/jp/technology/comic/szmove/

(全3話構成で9月完結予定)

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

会社概要

会　社　名：	イリソ電子工業株式会社
事業内容：	各種コネクタの製造・販売
設立年月：	1966年12月
社　員　数：	3,137名(2022年3月31日現在)
資　本　金：	5,640百万円(2022年3月31日現在)
本　　社：	神奈川県横浜市港北区新横浜2-13-8
営業拠点： 国内 海外	 本社、福島県、茨城県、愛知県、大阪府 シンガポール、香港、アメリカ、ドイツ、タイ、韓国 中国(上海、大連、天津、蘇州、深圳、重慶)、マレーシア、台湾、インド
研究開発：	本社(イリソテクノロジーパーク)、 川崎(生産技術センター)、岩手県、上海R&Dセンター
工　　場：	茨城県、中国(上海、南通)、フィリピン(マニラ)、 ベトナム(ハイズオン)

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

コネクタを理解するための専門用語

コネクタの種類

基板対基板コネクタ (BtoBコネクタ)

プリント基板の接続用に開発されたコネクタの総称でボード･ツー･ボードコネクタ(ボードtoボードコネクタ)とも呼ばれる。垂直接続、平行(スタッキング)接続、水平接続など組み合わせで、さまざまな接続が可能となる。B to B (ビー･ツー･ビー)は、当社の登録商標　として市場で広く浸透している。

FPC/FFCコネクタ

FPC基板(Flexible printed circuits)やFFCケーブル(Flexible flat cable)の接続用に開発されたコネクタの総称。コネクタの挿入時に力を加えずにロック可能なZIF(Zero insertion Force)タイプ、挿入したときに力が発生するNON-ZIFタイプがある。

IFコネクタ

IFとは、インターフェイスの略で、機器間の信号の接続を行うコネクタのことで、 I/O(インプット／アウトプット)コネクタとも呼ばれる。カーナビ、PCなどさまざまな機器の側面(裏･表面)に装着され、機器への電源供給、音声･映像信号データなどの入出力を行う。

ピンヘッダー

線材をカット加工した“ピン(電導体)”をハウジング(樹脂材でできた絶縁体)で支えたプラグ(オス側)コネクタの基本形であり、さまざまな分野･機器の内部接続(基板間接続)に使用されている。横から見ると、生け花の花止め“けんざん”のように見えるのが特長。メス側はソケットと呼ばれる。

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.

免責事項

この資料に記載されております業績の予想数値につきましては、本資料の発表日現在で得られた入手可能な資料に基づいて作成したものであり、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに依拠してご判断されることはお控え下さるようお願いいたします。

なお、本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Copyright © 2022 IRISO Electronics co.,ltd. All Rights Reserved.